

熊広報収第144号

平成28年9月6日

香料自粛を求める会・岩国 御中

熊谷市長 富岡 清
(公印省略)

いただきました「市長への手紙」に、お答えいたします。

「アロマの香りで涼しさUP事業」は、来庁者の暑さによる不快感の緩和等を目的に本年度、新たに着手した事業です。

本事業の実施に当たっては、香りに関する被害者の存在などの問題にまで踏み込んだ調査・検討はしておりませんが、同事業の実施に併せて、来庁者にアンケートを行っていたところ、おおむね好意的な御意見をいただく中、「気分が悪くなる」「気持ち悪い」等の御意見も寄せられました。

このように、においや香りに対して敏感に反応される方がいることを踏まえて、多くの方々が来庁する施設への設置は控えることが望ましいと判断し、同事業は8月31日をもって終了いたしました。

なお、アロマの成分については「スペアミント」「ペパーミント」「ユーカリ」「プチグレン」の4種ブレンドで、100%天然成分と業者から説明を受けております。

また、啓発については本年4月に埼玉県県民生活部消費生活課から同課が作成したリーフレットの送付を受けて、本庁舎1階に備え置きしておりますので、今後もこのリーフレットにより啓発を続けていきたいと考えております。

問合せ窓口：熊谷市 広報広聴課 広報広聴係

TEL 048-524-1111 内線 206